

Greater WEST JAPAN連携会議を開催

(ブランディング)

3月8日(金)、西日本の広域連携DMO4団体(一財)関西観光本部、(一社)山陰インバウンド機構、(一社)せとうち観光推進機構、当機構)が集まり、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催しました。

今回の会議では、2023年度に実施した取り組みの報告を行うとともに、2023年5月9日に締結した連携協定に基づいて実施する4広域連携DMO共通のランディングページ(「Greater WEST JAPAN」(英語版)(→4頁))の公開に関するプレスリリースについて協議を行いました。

また、2024年度の事業計画について、関西国際空港からの訪日外国旅行者の誘客促進としての新たなモデルコースの制作や関西エアポートや万博協会と連携したプロモーションに関する協議などを行い、今後も4DMO共通のランディングページの充実やPRを強化していくとともに、4広域連携DMO連携協定に基づく事業の継続や詳細の明確化、更なる推進を確認しました。

2024年度は大阪・関西万博に向けて、「旅マエ」のプロモーションを活発化させる重要な年となります。

引き続き、4DMO間や協力団体の皆さまと連携しながら、西日本を周遊していただけるよう、魅力あるモデルコースの造成やプロモーションなどを推進してまいります。

(実施日) 2024年3月8日(金) 15:00～17:20

(実施場所) エディオンピースウイング広島会議室(広島県広島市)

(機構参加者) 桑村本部長、松本統括副本部長、神野副本部長、清水CMO



<会議の様子>

2023年度一般社団法人四国ツーリズム創造機構 理事会・臨時社員総会を開催

(ブランディング)

3月25日(月)、当機構の2023年度理事会と臨時社員総会を開催いたしました。

理事会では、「2023年度事業報告(案)及び決算見込報告(案)」(第1号議案)と「2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)」(第2号議案)、「会員の新規入会(案)」(第3号議案)について事務局から説明した後、審議のうえ、理事の皆さまからのご承認をいただきました。

臨時社員総会では、理事会と同様に、「2023年度事業報告(案)及び決算見込報告(案)」(第1号議案)と「2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)」(第2号議案)について、審議のうえ、協賛会員の皆さまからのご承認をいただきました。加えて、事業推進本部への派遣職員の交代に伴う「新たな理事候補の選任」(第3号議案)についてご承認いただき、四国銀行の吉田理事が退任されるとともに阿波銀行の片山理事が新たに理事にご就任いただくこととなりました。また、4月1日から本州四国連絡高速道路株式会社さまから職員を派遣いただけることとなり、同社から新たに理事にご就任いただくこととなりました。

第1号議案、第2号議案については、6月10日（月）に予定しています理事会、定時社員総会及び全体会議で改めてご報告いたします。

4月からは新体制で、四国の広域周遊観光に向けて、関係機関との連携を強化しながら、職員一同各事業に取り組んでまいります。

（実施日）2024年3月25日（月）

（実施場所）かがわ国際会議場（香川県高松市）

（機構参加者）半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長他10名



＜理事会の様子＞



＜臨時社員総会の様子＞

「サイクルモードライド大阪2024」へ出展

（マーケティング）

3月2日（土）、3日（日）の2日間、大阪万博記念公園で開催された西日本最大のスポーツサイクルフェスティバル「サイクルモードライド大阪2024」に、四国4県と当機構などが構成メンバーである「サイクリングアイランド四国推進協議会」として出展しました。

協議会では、「ジテンシャ×旅」をテーマに、四国一周サイクリングチャレンジ（※）や四国各県のサイクリングルートのPR、サイクリングとの親和性が高い四国遍路の発信を行いました。

また、四国一周サイクリングを達成したサイクリストの方の体験談を聞いたり、チャレンジを検討されている方に直接PRをしたり、お話を伺うことができたりと、多くのサイクリストの方々と交流を図ることができました。

引き続き、サイクリングアイランド四国推進協議会として、四国への誘客を図ってまいります。

（開催日）2024年3月2日（土）、3日（日）

（開催場所）大阪万博記念公園（大阪府吹田市）

（来場者数）13,614人（大会主催者発表）

（機構参加者）竹内チームマネジャー、坂本マネジャー
佐伯マネジャー

※四国内29カ所の道の駅をチェックポイントとしたオリジナルスタンプラリーシート「公式チャレンジパス」を利用しながら、四国一周（約1,000km）を楽しんでいただけるものです（要エントリー、要参加費）。

エントリーいただいた方にはオリジナルの「サイクルジャージ」と「公式チャレンジパス」が提供されるとともに、達成者には完走の記念品が贈呈されます。



＜サイクルモードライド大阪2024の様子＞

「春の四国観光展」へ出展

3月16日（土）、17日（日）の2日間、兵庫県の大型ショッピングモール「プレンティ西神中央」で開催された「春の四国観光展」に出展しました。

ご当地キャラクターの練り歩きや利きイチゴ大会などの様々なイベントが催されるなか、当機構では四国の観光に関するクイズ大会を実施するなど、四国の魅力と観光情報の発信を行いました。

来場者のなかには、四国遍路に興味を持たれている方が多く、四国への誘客促進につながる機会となりました。

（開催日時）2024年3月16日（土）、17日（日） 各日10:00～18:00

（開催場所）プレンティ西神中央（兵庫県神戸市）

（参加団体）徳島県、香川県、高知県、JR四国、NEXCO西日本、当機構

（機構参加者）長谷部チームマネジャー、別宮マネジャー



＜春の四国観光展の様子①：ご当地キャラクター＞



＜春の四国観光展の様子②：出展ブース＞

JR四国特急列車内での当機構ウェブサイトQRコードの掲載

（マーケティング）

四国へ来訪いただいた観光客に向けた四国内の観光地の認知度の向上と、観光地へのJR利用促進を図るために、JR四国の特急列車内の座席背面テーブルシートに当機構ウェブサイトのQRコードを掲載して、「旅ナカ」プロモーションを行っています。

JR四国の特急列車をご利用される際は、是非、ご覧ください。



＜テーブルシート掲載QRコード①（香川県、愛媛県）＞



＜テーブルシート掲載QRコード②（徳島県、高知県）＞



四国観光・旅アプリ「しこくるり」ダウンロード数4万人達成！！

(マーケティング)

四国観光・旅アプリ「しこくるり」のダウンロード数が3月4日（月）に4万人を達成しました。
当機構の会員様におかれましては、当アプリへのご参画や事業でのご活用、PRなど、当アプリの周知と利用促進にご協力いただき、お礼申し上げます。

今後も、当アプリの利用促進を図ることにより、四国周遊の促進と各県内の地域周遊の促進に繋げてまいります。

なお、2024年4月5日（金）から4月30日（火）まで、ダウンロード数4万人達成を記念したキャンペーンを実施しております。

(ダウンロード数の推移)

2020年8月 四国観光・旅アプリ「しこくるり」リリース

2023年8月23日 ダウンロード数3万人達成

2024年3月4日 ダウンロード数4万人達成
(2023年度目標達成)



<「しこくるり」ダウンロード4万人達成！キャンペーン>

新たなランディングページを公開、更新

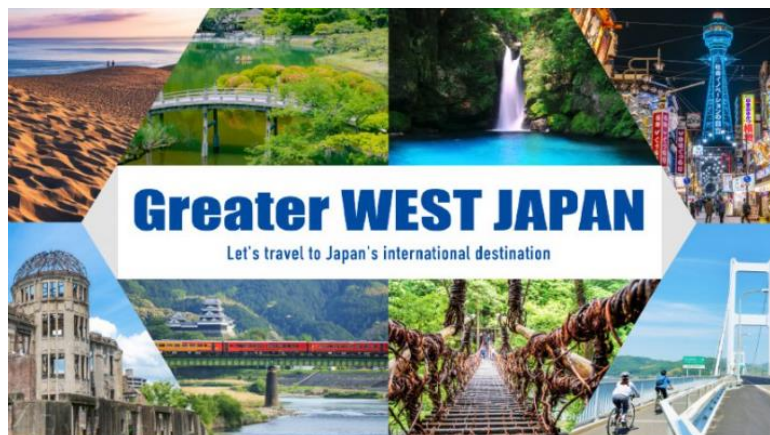
(マーケティング)

当機構では新たにウェブサイト「Greater WEST JAPAN」、特設ページ「DRIVE SHIKOKU」、
「Sustainable tourism initiatives in Shikoku」を公開しました。

また、特設ページ「Adventure Travel in Shikoku」の内容を更新しました。

引き続き、効果的な情報発信を行い、四国への誘客促進を推進してまいります。

①「Greater WEST JAPAN」（西日本の4広域連携DMOとの連携事業）※新規



(英語版)

<https://shikoku-tourism.com/greaterwestjapan/>

- 西日本の4広域連携DMO（※）の共通ウェブサイトとして公開しました。
- 関西及び中国、四国での訪日外国人旅行者の広域周遊の促進による観光消費拡大を目指します。
- 各エリアの魅力ある観光資源を活用した観光情報や、大阪・関西万博と連動した観光情報を発信します。

※（一財）関西観光本部、
（一社）山陰インバウンド機構
（一社）せとうち観光推進機構
当機構

②「DRIVE SHIKOKU」 ※新規



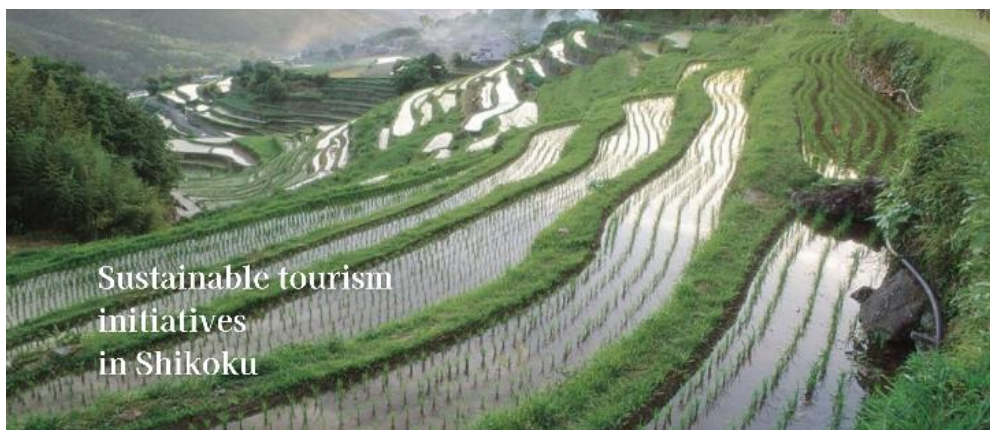
- 英語圏、繁体字圏の訪日個人旅行者に向け、レンタカーを利用した四国周遊を喚起するための特設ページです。
- 株式会社ナビタイムジャパン（受託事業者）と当機構が、おすすめ周遊コースの情報を発信します。

（日本語版） <https://drive.shikoku-tourism.com/ja/index.html>

（英語版） <https://drive.shikoku-tourism.com/en/index.html>

（繁体字版） <https://drive.shikoku-tourism.com/zh-tw/index.html>

③「Sustainable tourism initiatives in Shikoku」 ※新規



- 「持続可能な観光（サステナブルツーリズム）」について、四国「持続可能な観光」推進ネットワークのメンバーの取り組みや体験プログラムを紹介する特設ページです。

（英語版） <https://shikoku-tourism.com/en/sustainable-tourism-destinations>

④「Adventure Travel in Shikoku」 ※更新



- 四国でアドベンチャートラベル（AT）を満喫するために便利なプラットフォームとして公開した特設ページです。モデルコース、ガイド、コンテンツを更新しました。

（日本語版）

<https://shikoku-tourism.com/adventure>

（英語版）

<https://shikoku-tourism.com/en/adventure>

（仏語版）

<https://shikoku-tourism.com/fr/adventure>

（繁体字版）

https://shikoku-tourism.com/zh_TW/adventure

「2024年度四国地区ジャルパック国内事業計画説明会・情報交換会」に参加

(その他)

3月6日（水）、高知市で開催された「2024年度四国地区ジャルパック国内事業計画説明会・情報交換会」に参加しました。（株）ジャルパックさまから、2024年度は、JALと当機構で毎年実施しているタイアップ企画「JAL麗らか四国キャンペーン」が20周年となることやジャルパック誕生60周年の節目を迎えることから、会員の皆さまとも連携して、より一層四国への誘客促進を強化していきたいとのことでした。

（開催日）2024年3月6日（水）

（開催場所）城西館（高知県高知市）

（機構参加者）桑村本部長、松本チームマネジャー



<国内事業計画説明会の様子>



<情報交換会の様子>

「土佐清水市 観光びらき2024」に参加

3月17日（日）、今年の高知県西部の幡多エリアへの観光客拡大を祈って開催された「土佐清水市 観光びらき」に参加しました。

幡多エリアの市町村代表者や関係者などが出席され、あしずり太鼓によるオープニングの後、関係者が挨拶し、鏡開きが行われました。

（開催日）2024年3月17日（日）

（開催場所）竜串ビジターセンター（高知県土佐清水市）

（機構参加者）松本統括副本部長



<土佐清水市長による挨拶>



<関係者による鏡開きの様子>

「高松空港エアライン誘致等協議会2023年度期末報告会」に出席

(その他)

3月19日（火）、当機構も委員で参加する「高松空港エアライン誘致等協議会」の2023年度期末報告会に出席しました。

2023年度の旅客数は、2月末時点の着地見込みで183万人（国内157万人、国際26万人）と計画比101%となり、2019年度の202万人の約9割まで戻る見込みとなっています。

特に、国際線については、順次路線が再開するなど、好調なインバウンド需要を背景に大きく回復しており、2024年度は2019年度を超える目標を計画しています。また、国際線保安検査場の2レーン化といったリニューアルや地域のにぎわいづくりなどにも取り組んでいるとのことでした。

当機構も、四国へのインバウンド誘客促進のために、新規路線開設に大きな期待を寄せています。



＜報告会の様子＞

（開催日時）2024年3月19日（火）

（開催場所）高松商工会議所（香川県高松市）

（機構参加者）桑村本部長

「イーストとくしま観光推進機構 令和5年度成果報告会・誘客ラボ」に出席

3月22日（金）、イーストとくしま推進機構が開催する「令和5年度成果報告会・誘客ラボ」に出席しました。

報告会では、令和5年度の事業報告と令和6年度の取り組み方針について説明があり、事業報告では、当機構とイーストとくしま推進機構が連携して実施している四国観光・旅アプリ「しこくり」を活用したデータマーケティングの推進についてもご紹介いただきました。

報告会后には、「徳島県東部圏域における着地型観光とデジタル化への道」と題して、國學院大學観光まちづくり学部の小林教授による講演が行われました。

引き続き、四国内DMOをはじめとした関係機関と情報共有しながら、四国の観光振興に努めてまいります。

（開催日）2024年3月22日（金）

（開催場所）アスティとくしま 3階第2 特別会議室（徳島県徳島市）

（機構参加者）桑村本部長、大上マネジャー、佐伯マネジャー



＜事務局からの報告の様子＞



＜小林教授の講演の様子＞

城西館 代表取締役会長・代表取締役社長 就任祝賀会に参加

(その他)

高知市の老舗旅館で、当機構の賛助会員でもあります「城西館」の藤本 正孝氏が代表取締役会長に、藤本 幸太郎氏が代表取締役社長にそれぞれ就任し、3月28日（木）に就任披露祝賀会が開催されました。

2部制のうち、第1部では、高知県の観光事業者や関係される企業の皆さまはもちろんのこと、四国内外の観光事業者の方々も参加され、盛大に開催されました。

城西館は、明治7年創業で、今年で創業150周年を迎えました。新社長からは、パワーポイントを使ったプレゼン方式で「150年のご縁を未来へ紡ぐ」というメッセージとともに、150年の歴史とこれからの城西館について力強い挨拶を頂きました。

今後も、会員の皆さまと連携を密にしながら、四国観光の推進を図ってまいります。

(開催日時) 2024年3月28日（木）13:00~15:00

(開催場所) 城西館（高知県高知市）

(機構参加者) 半井代表理事（四国旅客鉄道（株）取締役会長として参加）
桑村本部長、松本統括副本部長



<会長、社長、発起人の皆さまによるお出迎え>



<会長による挨拶>



<社長による挨拶>

高松空港 高松⇄台中線 開設記念セレモニーに参加

3月31日（日）、スターラックス航空がインバウンド専用の定期チャーター便として、高松－台中線を新規開設しました。日本と台中間では、現在、唯一の直行便となります（週3便（水・金・日）運行）。

これを記念して、高松空港にて開設記念セレモニーが行われました。

(開催日) 2024年3月31日（日）

(開催場所) 高松空港旅客ターミナル2階 国際線出発ロビー（香川県高松市）

(機構参加者) 桑村本部長



<スターラックス空港CEO Glenn Chai>



<香川県 池田知事>



<高松空港（株） 小幡代表取締役社長>

今月のオウンドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

4月から新年度が始まり、会員の皆さまにおかれましても、初めて観光マーケティング関連のお仕事に就かれた方もいらっしゃるかと思います。そこで今月は、特にインバウンドを中心に、私自身がDMOに入社してから役に立った「情報」、「データ」、「ツール」などをご紹介します。QRコードで対象箇所へ遷移しますので、ご参考になさってください。

①観光地域づくり法人（DMO）による観光地域マーケティングガイドブック（2022年「観光庁」）

一般的なマーケティングと観光マーケティングとの違いなどをわかりやすくビジュアル付きで記載されており、近年求められているデジタルマーケティングに関しても触れています。



②宿泊旅行統計調査（「観光庁」）

日本宿泊している外国人が、都道府県単位、四国単位でも閲覧できます。観光立国推進基本計画においても「訪日外国人旅行者一人当たり地方部宿泊数を令和元年実績の1.4泊から令和7年までに2泊」を掲げており、重要な調査です。（機構DMPで一部可視化）



③訪日外客統計（「JNTO」）

日本に来ている訪日外国人が何人であるかを閲覧できます。ニュース等で、「2023年の1～12月のインバウンドは25,066,350人」など報道されていますが、こちらの統計から引用されています。基本的に全国計の数値となりますが、都道府県訪問率も算出されており、都道府県での外客数を推計することも可能です。



④旅行観光・消費動向調査（「観光庁」）

日本人が旅行時に“いくら消費しているか”を都道府県ベースで把握できます。

（機構DMPで一部可視化）



⑤訪日外国人消費動向調査（「観光庁」）

訪日外国人が旅行時に“いくら消費しているか”を国別でも都道府県でも把握できます。ただし、“香川県に滞在した台湾の方が宿泊代をいくら利用したのか”といった、「都道府県」×「国別」での把握はできないと認識しております。なお、第2回「観光地域づくり法人の機能強化に関する有識者会議」（令和6年3月12日）においても、地域の平均宿泊単価が必要ではないかと議論されていました。

（機構DMPで一部可視化）



⑥日本の観光統計データ（「JNTO」）

JNTOで各種データを集約したDMPです。

機構DMPでも使用しているTableauで操作可能です。



⑦【関西・中国・四国統合版】DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査2023年度版（「日本政策投資銀行」）

四国のエリアに関して、広い知見が得られる調査です。



⑧新時代における遍路受入態勢のあり方（2019年「四国経済連合会」）

遍路に関して、詳細にまとめられたレポートです。



四国の観光データを集約した
機構DMPもご参考にしてください。

ユーザー名:shikoku

パスワード:ktk459



機構DMP説明動画



四ツ創メンバーだった2名が帰任しました

2022年4月からの2年間、四国ツーリズム創造機構で勤務しました坂本憲昭です。四ツ創では、ブランディング事業を中心にDMPの構築や推進、持続可能な観光の推進、四国の観光ビジョンに基づく事業など、多くの事業に携わらせていただきました。

特に2023年の1年間は、主担当としてDMP推進事業や持続可能な観光の推進に取り組み、四国の様々な団体や地域の皆さまと一緒に活動をさせていただいたことは、私にとって貴重な経験であったとともに、忘れられない一生の思い出となりました。2年間という限られた期間ではありましたが、皆さま大変お世話になりました。

出向元である四国銀行への帰任後は、地域振興部で勤務することになり、行政や大学等との連携に向けた取り組みを担当します。

皆さまにご指導いただいた2年間の経験を活かし、引き続き四国への誘客促進や地域の磨き上げに貢献できるよう努めてまいりたいと思いますので、これからもよろしくお願いいたします。



マネジャー 坂本憲昭

4月1日付の人事異動で、派遣元の香川県に復帰することとなりました。

四ツ創では、1年目はコロナ禍でのブランディングチームに所属し、2年目と3年目はコロナが徐々に落ち着いてくる中でのインバウンド担当として、幅広い業務を経験させていただきました。なかでもアドベンチャートラベルについては、勉強になることが特に多くございました。

手探りで業務にあたるなかで至らぬ点多々ございましたが、関係者の皆さまには3年間を通して大変お世話になりましたこと、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

4月からは香川県の瀬戸内国際芸術祭推進課に配属され、「瀬戸内国際芸術祭2025」に向けて業務に取り組んでまいります。

今後ともご指導ご鞭撻いただけますと幸いです。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

さて、香川県の後任には新たに藤井マネジャーが着任し、インバウンド担当は現在ブランディングチームの大上マネジャーが引き継ぎます。

両名にも変わらぬお力添えのほど、何卒よろしくお願い致します。



マネジャー 中村一貴

代表理事の主な動静

- 3月12日（火）定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 25日（月）理事会・臨時社員総会
- 29日（金）定例会議・推進会議（当機構の会議）

後援・協賛等

| 事業名 | 主催 | 期間 | 備考（公式サイト等） |
|-------------------------|--------|-----------------------------|---|
| ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」 | 坊ちゃん劇場 | 2023年4月1日（土） ～2025年3月 予定 | https://www.botchan.co.jp/production.html |

4 月以降の主な予定表

| 区分 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 |
|-----------------|--|----------|---|------------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| マーケティング (国内) |  | | | | | |
| | | JAL麗らか四国 | キャンペーン2024 (4 月~10 月) | ● 台湾商談会 (7 月 9 日~10 日/台湾) | ツーリズムEXPO ● (9 月 26~27 日/東京) | |
| マーケティング (国際) | | | | | | VJTM ● (9 月 26~28 日/東京) |
| ブラン ディング | | | ● 理事会・社員総会・全体会議 (6 月 10 日/高松市) ※18 日記者発表 | | | |

(一社) 四国ツーリズム創造機構
事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井
TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312
Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>
Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM